

「かいごもり」を勉強しました

2月8日(水)が今年の「かいごもり」の日です。唐松小学校の子どもたちは一日、地域の伝統行事に各家庭の中で参加します。そこで、今年も3年生が、藤澤さんに来ていただいて、かいごもりについて勉強しました。

『皆籠祭り』(かいごもりまつり)は、唐松地区で旧正月の亥の日に行われる古式豊かな祭り(新見市重要無形文化財)です。

～岩山神社を出発した白装束姿の宮司さん一行は、『弥山』への途中、
谷川で体を清め、わらじに履き替え、岩山を登り詰めて、十畳ほどの
『弥山』頂上へ。そこで、宮司さんが骰子で各地区の吉凶を占う。
終始無言で。～

この間、唐松地区は人々は家にこもり、静かな村になっています。

行事の様子を伝える写真などで教えてもらいました



わらじやさかきなど実物も見せてもらいました。



記録もしっかりしましたよ～

